|  |
| --- |
| **００１４．輸出入許可通知情報等**  **二重出力用宛先管理照会** |

|  |  |
| --- | --- |
| 業務コード | 業務名 |
| ＵＯＮ０１ | 輸出入許可通知情報等二重出力用  宛先管理照会 |

１．業務概要

　　　輸出入許可通知情報等の出力情報を二重出力する旨の登録がある場合、~~二重出力を行う宛先について、利用者コード（５桁）毎に、出力情報コードと出力先を一覧照会する。~~利用者コード単位で輸出入許可情報等の出力情報の二重出力設定の照会を行う。

２．入力者

　　　通関業

３．制限事項

~~１回で出力される照会件数は最大３０件とする。３０件を超える場合は、３１件目以降が出力されない旨を注意喚起メッセージとして処理結果通知に出力する。照会情報を再度送信することにより、３１件目以降の照会情報を出力する。~~

　　なし

４．入力条件

　（１）入力者チェック

　　　　　システムに登録されている利用者であること。

　（２）入力項目チェック

　　（Ａ）単項目チェック

　　　　　　「入力項目表」及び「オンライン業務共通設計書」参照。

　　（Ｂ）項目間関連チェック

　　　　　　なし。

（３）輸出入許可情報二重出力用ＥＸＣ型宛先管理ＤＢチェック

　　　　　入力された利用者コードが輸出入許可情報二重出力用ＥＸＣ型宛先管理ＤＢに存在すること。

５．処理内容

　（１）入力チェック処理

　　　　　前述の入力条件に合致するかチェックし、合致した場合は正常終了とし、処理結果コードに「０００００－００００－００００」を設定の上、以降の処理を行う。

合致しなかった場合はエラーとし、処理結果コードに「０００００－００００－００００」以外のコードを設定の上、処理結果通知の出力を行う｡（エラー内容については「処理結果コード一覧」を参照。）

　（２）二重出力用宛先管理照会情報編集処理

　　　　　輸出入許可情報二重出力用ＥＸＣ型宛先管理ＤＢより編集処理を行う。

~~（３）注意喚起メッセージ出力処理~~

~~１回で出力される照会件数は最大３０件とする。３０件を超える場合は、３１件目以降が出力されない旨を注意喚起メッセージとして処理結果通知に出力する。~~

~~（４）~~（３）出力情報出力処理

　　　　　後述の出力情報出力処理を行う。出力項目については「出力項目表」を参照。

６．出力情報

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 情報名 | 出力条件 | 出力先 |
| 二重出力用宛先管理照会情報 | なし | 入力者 |

７．特記事項

　　　ＣＳＦオンラインメンテナンス規制時間帯ＤＢにて定められた時間帯は業務規制時間帯となり、当該業務を実施することができない。（規制時間帯は別途定めることとする）